

加工・業務用野菜日本一産地確立事業

農産園芸課 6,667千円
【財源：国庫、一般財源】

事業の目的

産地を担う大規模経営体の生産性向上と、大規模経営体等が核となったDX技術等を活用した分業化の推進による加工・業務用野菜産地の持続的な発展を図る。

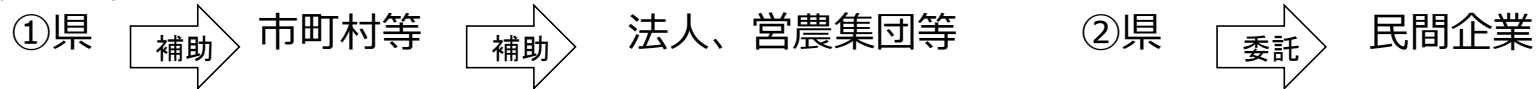
事業の概要

(1) 事業内容

- ① 加工・業務用産地確立支援事業（補助率 1/2、1/3以内）
分業体制の最適化に必要なデジタルツール等の活用や農作業受委託に係る経費、生産性向上に必要な資機材等の導入に係る経費を支援
- ② 加工・業務用産地確立推進事業
データ活用人材の育成による分業化の推進



(2) 事業の仕組み



(3) 成果指標

露地野菜産出額 現状（令和2年）265億円 → 令和7年 295億円

事業の期間

令和5年度～令和7年度

【別紙】

加工・業務用野菜日本一産地確立事業

①加工・業務用産地確立支援事業

○大規模経営体等を主体とした分業化体制構築



②加工・業務用産地確立推進事業

○データ活用人材育成による分業化の推進

生産工程	種苗	栽培管理	収穫調整	加工販売
取引ルール	<ul style="list-style-type: none"> ●品種の選定 ●種苗供給 ●定植・播種時期 ●作業受委託 	<ul style="list-style-type: none"> ●栽植様式 ●使用肥料、農薬 ●かん水基準 ●作業受委託 	<ul style="list-style-type: none"> ●収穫時期 ●出荷規格 ●作業受委託 	<ul style="list-style-type: none"> ●取引価格 ●時期別取引量 ●出荷規格



生産工程のデータ解析

作業分析や最適化に向けた提案ができる人材の育成

加工・業務用野菜産地の維持・再生